修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　前田　寛
東京都千代田区西神田
2丁目8－7（幡ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）3－36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた責務でもある。
（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

補導生徒が激増

犯罪五・五倍、不良行為二倍に

前年に比べ　京都府警・本年上半期

警察庁の本年六月末現在の暴力非行集団の実態調査結果によると、する学校数が、中学六・四%、十六校に一校、高校〇・七%、百四十六校に一校の割合となっている。これらのグループに修学旅行先で問題行動を起こすおそれが多い。そこで本年上半期に中・高生徒約四十万人の修学旅行生が入り込んだ京都市における状況はどうであったか、教育指導上の参考とすべく、京都府警にきいてみた。（京都府警調による「修学旅行の実態」解説は二面に）

京都府警によると本年上半期に犯罪で補導した修学旅行生徒は二十二人で、前年同期の四人とくらべ五・五倍と激増した。

その中で、傷害は前年は一人しかなかったのに、本年は十三人に、窃盗は一人が八人にハネ上った。また、前年はなかった住宅侵入が一件発生している。

また、不良行為として補導されたのは、前年同期の六人が十一人とほぼ倍になっている。深夜はいかい前年度七人あったが本年はゼロとなったのは、学校、付添教師による指導管理の表れとみてよいのであろう。

以上の犯罪、不良行為を合せた補導生徒数は、前年上半期十七人から三十三人にほぼ倍増しており、京都に集まる修学旅行生の問題行動は憂うべき傾向にあると推定されるのである。

もちろん、これだけの資料から全国状況を結論づけるべきものではないにしても、具体的な事実であるだけに、教育関係者にとって大いに関心を持たれるところである。

なお、各種の被害（事故）の発生についてみると、件数は八件から六件と下回ったが、人員では逆に十四人から十八人と増加しているのも注目すべきことである。

集団万引

〈具体的事例　その一〉
某県公立高校（校名を伏せる）一年生八名は、最近週刊誌等で紹介されている有力店舗（若者向きの服等の販売店）を知り、「京都へ行ったら万引きしよう」と相談し、三月七日午前十一時四十分ごろ、京都市内のブティックで、Tシャツ、ズボン、アクセサリー等合計十八点被害総額六万七千円相当を万引きした。

修学旅行生間の乱闘事件

〈具体的事例　その二〉
A県及びB県から修学旅行で京都に入り、小グループで市内見学中の高校生十三名は、六月十四日午後一時四十分ごろ、清水寺参道において、双方がすれ違った際、目があったことから、「メンを切った」等と口論し、乱闘事件を起した。

修学旅行生の入洛状況

校別＼年次	昭和58年1月～6月	昭和57年1月～6月	増減（△減）
小学生	69,226 577	71,292 637	△ 2,066 △ 60
中学生	357,501 1,753	358,171 1,821	△ 670 △ 68
高校生	48,089 280	49,445 250	△ 1,356 30
合計	474,816 2,610	478,908 2,708	△ 4,092 △ 98

（京都府警・調）

4.7%のアップ

59年度・修学旅行費を答申

—京阪神三市修旅委—

京阪神三市修学旅行委員会（屋敷昭三会長・大阪市教育委員会指導部長）は十一月九日、大阪市天王寺区本町の「なにわ会館」で五十八年度の修学旅行の反省及び五十九年度修学旅行費の答申を作成した。答申によれば、五十九年度修学旅行費は次のとおり、平均四・七%のアップとなった。

①関東＝富士・箱根方面三万二千六十八円（六・六%アップ）②信州(1)＝白樺湖・志賀高原方面二万九千八百九十四円（五・五%）③信州(2)＝白樺湖・富士方面三万二千九百二十二円（四・四%）④中国＝広島・秋吉台方面三万三千三百七十八円（七・三%）⑤中国・九州（新設）＝秋吉台・阿蘇方面三万五千六円（三%）⑥九州(1)＝阿蘇・別府方面三万四千五百七十四円（二・九%）⑦九州(2)＝阿蘇・別府方面（片道船利用）三万四千八百三十三円（三%）

五十八年度の反省としては、

〇五十六年度六十%が中国行きであったが、五十七、五十八年度は下降線をたどり、かわりに信州方面（輸送力と関係、夜行は禁止）増、関東方面漸増の傾向である（京都市）

〇新幹線架線事故（京都近く）の場合、情報が入手できないと不安感がつのる（京都市）〇全般的に好評、特に集団訓練、学級の和、教師・生徒関係密に、大自然の魅力、バスは良かったが、バス乗車時間長すぎる（京都市）

今後の諸問題としては、業者の取扱料金、東京、名古屋は十%であるが、三市は五十九年度も八%に押えているが、今後の課題である。〇宿泊料金は年々アップしているが、何らかの歯止めが必要である。〇学校の都合のよい時期にとの考えで年々独自校増加、七十五校中二十校、検討の要がある（京都市）

主な出席者は大阪市、京都市、神戸市の各教育委員会からの委員並びに三市各中学校長会の委員のほか、全修協、日修協、業界代表、全修協からは曽田大阪事務所長が出席した。

時言

成瀬幡治

子ども社会は鏡に映る「虚像」。大人の実像が歪めば虚像もゆがむは当然。子をみれば親がわかるは至言である。

科学、技術は次の世代への引継ぎは可能、技術革新は地球を滅亡させるにたる「核」と月世界への往復を可能にし、「いのち」の創造、男女も自由のところまできた。遂に、「神の領域」へ脚をふみ入れた。他方、哲学・宗教・芸術・美術は、その人一代限り、科学技術革新に人間がついてゆけない。特に宗教と哲学がなくなったのは今日的悲劇である。

質の向上と多量生産は物と金を豊かにしたが、心を貧しくした。人間が物に支配される、カネさえあればの「金権時代」である。

最近の非行化について

また、都市への人口集中、中卒は「金の卵」として歓迎され集団就職、寮生活から今や職場の中心となり、核家庭で地域社会の多数派である。「カギっ子」と「一人っ子」「遊びを知らない子」が生じ、隣は何をする人ぞのコミュニティへと変貌した。

テレビが家庭の「居間」へ入った。家族団らんの会話を奪う結果となった。過当競争は俗悪番組を生み、チャンネル権は視聴者側にあり、製作スポンサーは関知しないの態度。マスメディアが非行化の一翼を担っているの自覚なし。

自動販売機の出現は、子どもにタバコ、酒、ビニール本を自由にいつでも簡単に入手させ、金儲けと便利主義が子どもを蝕んでいる。

価値観が多様化した。職員旅行が出来ない。個々バラバラまとまりがない。内部からの崩壊はやがて社会の崩壊に通ずる。

「遊び」地域で上級生下級生が一緒になっての遊びは知らず知らずのうちに長幼序あり。週平均二時間の接触で氏名も個性も家庭環境も知っての適切な指導は出来ない。

「教」はあるが「育」がない。

以上、大略的にみるように社会環境が変革し汚染し、非行化は生れるべくして生れた。

非行化は日本だけの問題でない。先発国アメリカは二世時代。都市に非行が多いのは先生が悪いのでない。過疎地域へ文化の波及が遅れているからだ。

さて、対策、処方箋は難問題、根絶は不可能、最少限にくいとめる問題、出口がない感ありで衆智が必要。トテモトテモであるが、要点の列挙でお許しが得たい。

第一、非行化は教育学から社会科学の分野になった。発想の転かんである。政治の力、国民全員の関心と責任で問題解決の体制の確立。

第二、三十余年来の不毛の論争に終止符をうち、文部省は眼を日教組から本来の任務、教育に向ける。日教組も組合員の権利から教育へ眼を向け、両者が連帯する。

第三、立法、司法、行政の三権に次いでの教育の第四権は無理か。文部省の任務と在り方の検討が必要。

第四、義務教育とは何か。六三体制の抜本的みなおし。

第五、人を人に育てる教科課程の編成。

第六、情緒障害児のための施設と、子ども対象の精神医の養成。

（財）全国修学旅行研究協会・理事）

入試地獄は学校を学ぶところから序列、選別の場所にした。楽しいところから「いやな」場所となり、学校離れをおこした。

中学は教科担任制で学級担任でない。教師は週二十余時間、約四百名の子どもに教科を教えればよい仕組。学級担任は教科担任外の任務であると。週平均二時間の接触で氏名も個性も家庭環境も知っての適切な指導は出来ない。

「教」はあるが「育」がない。

以上、大略的にみるように社会環境が変革し汚染し、非行化は生れるべくして生れた。

非行化は日本だけの問題でない。先発国アメリカは二世時代。都市に非行が多いのは先生が悪いのでない。過疎地域へ文化の波及が遅れているからだ。

さて、対策、処方箋は難問題、根絶は不可能、最少限にくいとめる問題、出口がない感ありで衆智が必要。トテモトテモであるが、要点の列挙でお許しが得たい。

第一、非行化は教育学から社会科学の分野になった。発想の転かんである。政治の力、

風紋

当協会後援の三地区修学旅行連合委員会（関東・東海・近畿地区）の本年度重要課題は「修学旅行中の問題行動について」である。すでに七月二日（筑波・茨城県）の総会、九月二十八日（名古屋）の特別委員会および次の十一月二十四日に予定されている全体会で協議されることになっているが、二回の事例研究の結果、次のことが言えると思う▼その一つはもろもろの事例から共通項目は見い出せる。その防止策としては事前に周到なる配慮と連絡協議が必要だということ。例えば修学旅行中の服装、持物等の事前指導、当日の厳しい点検、父兄の召集、また事前に同日出発、同方面の学校間の打合せ等、もちろん事前学習（要注意生徒を含む）の記録発表会は何よりも優先されるが。実施に当っても行程中の予想される事態の対応策を講じておかねばならない。校長の責任と決断が要望されることになる▼もう一つは修学旅行の主体は生徒である。生徒自身が〝自分たちの旅行だ〟と自覚するには生徒自身（生徒会—学級）に参加させ、討議と作業をさせることによって自覚も深まり、計画性と自主規制もできる。要注意生徒が積極的に働きかけ、共同作業を通じて自己規制（旅行規則等）の方向への指導が必要である▼広島県の一中学校が指導困難校であったが、学校の指導方針のもとに父兄の協力、生徒の自主参加、〝旅行十ヶ条〟を作成、生徒が生徒を変えた成功例はこの欄ですでに述べた。これが生徒に自信と一段のレベルアップとなる。要は生徒集団に試練を与え、そこから生まれる生徒の力を信ずることだ。

信頼される旅づくり

こんな笑顔、残してあげたい。
修学旅行

近畿日本ツーリストは、生徒のみなさんに素晴らしい修学旅行を…の願いから、教育映画の制作に取り組んでいます。現在のライブラリーは、中学・高校生を対象とした『学習の旅シリーズ』全16篇。そして社会・文化・歴史・教育・観光・自然など、幅広い分野から制作された『ツーリスト映画シリーズ』全15篇（国内10・海外5）。いずれも修学旅行の事前指導、学習教材としてご活用いただけます。ツーリストはこのような文化活動を通じて、教育・一般社会のみなさまにお役に立つよう、努力を続けています。

近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号

⊙ツーリスト映画リスト　※修学旅行の事前指導や学習教材に、どうぞお気軽にご利用ください。

学習の旅シリーズ 題名	上映時間	受賞	ツーリスト映画シリーズ（国内） 題名	上映時間	受賞	ツーリスト映画シリーズ（海外） 題名	上映時間	受賞
北海道・道東	20分		北海道	29分	文部省選定	ヨーロッパの旅	30分	日本産業映画奨励賞（第14回）
北海道・道南	26分	文部省選定	京都の庭園	26分	文部省特選			
東北	20分		京都の川	34分	文部省特選・芸術祭大賞（46年）	大いなるアメリカ	30分	
日光	15分	文部省選定				アメリカ西海岸の旅	30分	
東京	15分		大和の塔	38分	文部省選定	ハワイの休日	33分	
富士箱根	20分	文部省選定	大和の石	25分	文部省選定・文部大臣賞	東南アジア	30分	
信州	20分	文部省選定						
京都	20分	文部省選定	大和の道	25分	文部省選定・文部大臣賞			
奈良	20分	文部省選定						
伊勢志摩	22分		南紀	28分				
山陽山陰	23分	文部省選定	瀬戸内海	31分	文部省選定			
九州やまなみ	20分	文部省選定	沖縄の心	31分	文部省選定			
九州西海	20分	文部省選定	うつわ（食器の文化）	41分				
南九州	20分	文部省選定						
光あふれる沖縄	21分							
スキースクール	22分	文部省選定						

生徒指導と特別活動・修学旅行〈5〉

学業指導における修学旅行の学習

学業指導の基本的理解を

文部省教科調査官
高橋哲夫

四、教科の指導を支える生徒指導

（前号―三、生徒指導の具体的展開・㈠生徒指導についての共通理解㈡全体計画の作成）

㈠学業指導の基本的考え方

(1)教科指導と生徒指導

まえに述べたように、学校における教育課程内外の教育活動が円滑に実施されるように、その下地作りや条件整備を行うのが生徒指導であるが、なかでも教育活動の主要な領域である各教科・科目における生徒指導が学業指導と呼ばれている。

広くは「学校における教育活動の全体において一人ひとりの生徒が意欲的に進んで学習に取り組み、みずからの学業生活の改善と向上を図るように援助・指導すること」が学業指導であると考えられるが、狭義には教科におけるそれと理解されている。

(2)学習指導と学業指導

その違いについてはしばしば論議されるが、学習指導は各教科の内容、具体的には教材についての理解や技能の深化などを直接の課題とし、指導上の工夫も教材の配列のしかたや理解のさせ方に重点がおかれる。

これに対して、そのような理解や技能の学習がどのようにして促進されるか、どのようにすれば生徒の学習意欲が高まるか、を問題とするのが学業指導である。

たとえば、漢字の書き取り練習やコンテストを実施する場合、漢字の理解や習熟の面からは学習指導であろうし、練習によって学習習慣が身につくとともに習得度に応じてほめられるなどして、やる気を起せば、学業指導の成果と思われる。いずれにせよ、学業指導が十分に行われていてこそ、学習指導の成果が期待されよう。

(3)意欲づくりのための学業指導

教育評価の面で現在わが国に多大な影響を与えている米国の学者B・S・ブルームは、「教育目標の分類学」において、統合的な存在である児童生徒を、教育目標になり得る全体として、次の三つの領域に分けている。第一は知識や理解、いわゆるあたまで考える認知的領域、第二は、手先の技術、あるいは運動機能など、からだでおぼえる身体技能領域、そして第三は、興味や態度、適応症の発達などからなる、気持部分情意的領域である。

そして、この立場から子どもの人格・パーソナリティをとらえた場合、教育活動の一つである生徒指導は、この三領域に次のように働きかけることにより、学習の基本である、やる気、意欲を育てることになる。

①情意的領域へ働きかけ

たとえば登校拒否の状態におちいり家庭に閉じこもってしまった子どもに対して、認知的領域に働きかけ、いくらその非を責めて、しった激励し登校の必要性を説いても効果はない。ますます萎縮するだけである。まずは子どもの、登校せねばと知的には考えていても、その気力がわいてこない。その大変な気持を受容し共感してやらねばなるまい。受容されることによって子どもは情緒的に安定し、やがては徐々に活力が湧いてくると思われる。

このように、子どもの感情的領域に働きかけ、それを大切にすることによってこそ、身体や知的面での活動が可能である。この領域へのアプローチが他の教育活動の基盤であり、生徒指導・学業指導の第一歩であるといえる。精神的健康面での条件整備である。

また、心身ともに健康であれば情操的感情の深まりや感動的体験も可能である。

修学旅行で訪れた先で雄大な自然に感動したり、仏像の美しさに心をうたれたりの情操的な高まりの経験が統合され、生きる活力、学ぶ意欲につながる。

②身体・技能的領域への働きかけ

最近の社会や家庭状況の変化から、体育の授業を除いて、子どもが身体を動かし汗を流すとの体験はなかなかその機会が乏しくなっている。したがって、学校教育においても特別活動や創意を生かした教育活動などを通じて、さまざまな形態や場における勤労体験学習が必要とされている。

このような観点から修学旅行の実施についても、いろいろと工夫と改善が行われ、たとえば日程の一部に農業などでの作業体験や勤労奉仕作業を加える試みなどもふえてきている。労働をし汗を流したあとの快い疲労感や他への奉仕活動を通じて得られる自己有用感など、やはり学習への意欲、活力を高めることになろう。

③認知的領域への働きかけ

いままでの二つの領域への働きかけが主として感情や情緒、身体にかかわる基本的欲求であるならば、この領域への働きかけは知的欲求へのアプローチといえる。

ものごとの筋道や原理、法則などを自分の力で見出したり、あるいはあらたな問題を解明することなどによって成就感とともに知的欲求を満たし、学習への意欲を促進させることができる。発見学習や課題解決学習のすすめ方についての工夫もまた学業指導の一つである。

修学旅行についても教科の時間を中心に参考資料等を活用し、見学先の事物の内容やその背景などについて仮説や見通しをつける学習を十分に行いたい。グループや個別の学習を通じて予想をたて、その結果を現地で確かめる、いわゆる仮説―検証学習によって、学習のしかたを実践的に学べるとともに、物事を知り、発見する喜びを体得できる。そして、この喜びは学習全般への意欲につながるものである。

（つづく）

58・10月教育界のうごきから

○文相、〝偏差値教育〟見直す

瀬戸山文相は、10月6日の衆院行革特別委員会で、偏差値による成績評価について「青少年の非行にもかかわりある」として、〝偏差値教育〟の是正を含め、高校入試制度を抜本的に見直す考えを明らかにした。

○国立大学授業料月額2万円台か

大蔵省は来年度新入生から、国立大学の授業料を25％と大幅に引き上げる方針を固めた。それによると現在の年額21万6千円（月額1万8千円）から27万円（月額2万2千5百円）と、月額2万円台になる。

○大学定員8万6千人増

文部省の大学設置審議会・計画分科会は、61年度から67年度にかけて入学定員を、8万6千人増やすことなどを中間報告としてまとめた。

これは、この期間中に大学、短大などの高等教育機関への進学年齢である18歳人口が61年度の185万人から67年度の205万人に達する動向に対処したもの。この18歳進学人口は、以後減少、75年には151万人まで減る見通しである。

○習熟度別学級編成、中学校にも導入

10月17日、中央教育審議会は教育内容等小委員会を開き、審議経過を総会に報告することを決めた。

それによると①中学校に習熟度別学級編成を取り入れる②幼稚園から高校までの教育内容を接続させて一貫教育的なものにすることなどが主となっている。

義務教育に習熟度別学級編成を取り入れることに対しては、異論も強いが、導入の方向をうちだした。

○問題児の出席停止、校長裁量に任す。文部省が初の運用基準

校内暴力などを起こす〝問題児〟を学校教育法26条による出席停止とする場合の措置基準を検討していた文部省ではこのほど、①出席停止命令権の発動を現場校長の裁量に任せる②出席停止時の保護指導先は親元を原則とするなどの基準をきめ、12月に全国の教育委員会へ通達することになった。

○少年非行「原因は家庭に」46％、総理府の世論調査

10月30日付で発表された総理府の「少年非行問題に関する世論調査」によると、<少年非行>については、「非常に深刻」が54％、「ある程度深刻」が33％と全体の9割近くが深刻な問題と受けとめ、非行原因については、46％の人が「家庭」としており、学校は2％という結果が示された。

○共通一次締め切り、35万6千人程度

来年1月に実施される59年度国公立大共通一次試験の願書受け付けが15日の消印有効分で締め切られたが、昨年より約7千人少い35万6千人程度の見込み。

60年度 輸送計画案を策定

第4回関修委運営委

関東地区公立中学校修学旅行委員会（高藤常松会長・宇都宮市立陽北中学校長）では、十一月十一日第四回運営委員会を茨城県笠間市で開催し、六十年度修学旅行の関西並びに東北方面の輸送計画案について協議した。

高藤会長の挨拶に続いて、参与の白滝専務理事からはとくに、①六十年度輸送計画の困難点②修学旅行における問題行動への取り組み③警察庁の「暴力的非行集団の実態調査資料」の三点について述べた。また片山事務局長より、九月二十八日の三地区修旅連問題行動特別委員会、稲葉運営副委員長より、十月八日の国鉄首都圏本部折衝の経過について報告があり、協議に入った。

六十年輸送計画案のうち、論議の集中したのは、関西方面の輸送期間短縮の問題で、〝学校運営上、期間の短縮による輸送計画は困難〟として、さらに国鉄と折衝して、解決に努力することを申し合わせた。

また、警察段階に達しないが、かなりの問題行動が発生しているけれども、学校判断によって、教育的に処理されているとも考えられる。

新聞紙上に大々的に報道された五月二十四日の松戸市金ヶ崎中学生の女生徒の飲酒、転落死事故、七月一日の埼玉の女子中学生の転落重傷事故もこの期間中の出来事で、生徒の逸脱行為が、一転して大事故につながった事例で、教育界あげて再び起してならない厳しい教訓であった。

その意味で、京都府警提供の実態と事例は〝氷山の一角〟として、われわれ修学旅行教育関係者への〝頂門の一針〟として受け取りたいものである。

解説

京都見学の修学旅行生徒は別表の通り、本年上半期小中高校の児童生徒四十七万八千九百八人に達しているが、京都府警によって補導されたのが、三十三人に止まったことと、警察庁資料による、中高校計一万五千七百三十四校の校内粗暴集団数七百十九校（四・六％、二十二校に一校）と対比して推定した場合、校内の暴力的非行集団が、平素の学校内、地域における問題行動にくらべ修学旅行の場合、教師の事前指導、行動管理の教育成果によって、ブレーキをかけられたと見ることもできよう。

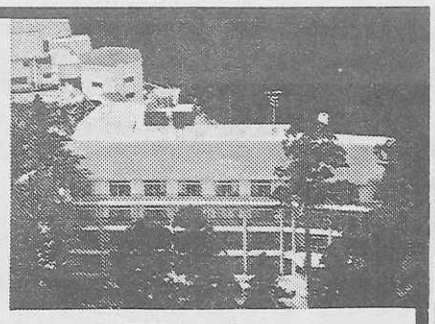
眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき―。

〈修学旅行の専用旅館〉
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460－4－8595(代表)

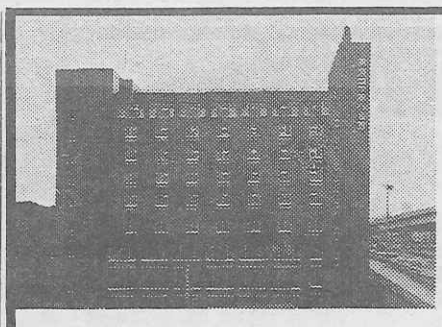
新しい修学旅行の幕あけ！
洋上体験学習

貸切専用外航純客船 国内、海外へ
クルーザー さんふらわあ7で航く修学旅行
●阪神－別府直行大型フェリー(毎日1便)●阪神－別府航路(毎日2便)
★貸切船こばく丸(3,000㌧)もご利用ください。
お問合せは
関西汽船
●営業部営業課：大阪市北区梅田1－1　☎(06)344－7031
●東京支社：東京都中央区八重州1-4-14　☎(03)274－4273
及び各支店、営業所、旅行代理店へ

修学旅行のお宿に
全館を開放
■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館 〈収容600名様〉
■延暦寺会館第2別館
☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕



〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館
TEL 0775－78－0047・0554
TELEX 5464－917



ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585－1046(代表)

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。
東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。
東京 コマ旅行会館